

前年度の学力向上に関する成果と課題

・朝学習の時間を中心に、基礎・基本の定着を図る学習に取り組んだことで、どの学年においても基礎、基本の定着はおおむね図れるようになった。文章を読み取り、自分の考えを書いたり伝えたりしたいと意欲をもって取り組む児童が増えてきている。一方で、国語科においては、書く学習、算数科においては、特にデータの活用領域で課題が大きい学年が多い。

学校教育目標

考える子  
心豊かな子  
元気な子

今年度の学力向上に関わる指導の重点

- ・国語科の校内研究を通して、文章を読み取り自分の考えをもち、自分の考えを伝え合う力を高める。
- ・朝学習の時間を用いて、自分の考えを書くことに取り組む学習を行っていく。
- ・算数科では、具体物や図的操作を用いた授業を取り入れ、視覚的、体感的な学びができるようにする。
- ・児童が自ら考えたいくなる問題、活動の工夫を行っていく。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
<p>児童の姿 (学力調査(2～6年) や授業から見られる 成果と課題)</p> <p>○成果</p> <p>●課題</p>	<p>○自分の考えをすすんで話すことができる。</p> <p>●文章を読んで正しく答えることに課題がある。</p> <p>●特殊音節を正しく書くことに課題がある。</p> <p>●基礎的な計算力を身に付けていく。</p>	<p>○算数においては、区の平均を少し上回っており、基礎基本の定着がおおむね身に付いている児童が多い。</p> <p>○国語の言葉・情報・言語文化、算数のデータの活用 の正答率は90%以上が達成している。</p> <p>●算数の、図形、測定領域で区の平均を下回っている。</p> <p>●国語の話すこと・聞くこと、書くことが区の平均よりわずかに下回る。</p>	<p>○国語、算数の知識・技能においては、区の平均を少し上回っており、基礎基本の定着がおおむね身に付いている児童が多い。</p> <p>○国語の言葉・情報・言語文化、算数のデータの活用 の正答率は90%以上が達成している。</p> <p>●国語においては、書くこと、読むことが区の平均を下回っている。</p> <p>●東京ベーシックドリルから、問題場面を図に表すことに課題がある。</p>	<p>○算数の知識・技能においては、区の平均に近付いてきた。</p> <p>●意識調査においては、学習を進める方法が身に付いていないと感じている児童が多い。</p> <p>●国語の言語や書くこと、読むことにおいては区の平均より下回っている。</p> <p>●東京ベーシックドリルから、図形の構成要素に着目して作図することに課題がある。</p>	<p>○算数においては、区の平均を少し上回っており、基礎基本の定着がおおむね身に付いている児童が多い。</p> <p>●国語においては、言語活動、話すこと・聞くこと、書くことが区の平均を下回っている。</p> <p>●算数のデータの活用は区の平均を下回っている。</p> <p>●東京ベーシックドリルから、小数の乗除の定着に課題がある。</p>	<p>○算数においては、区の平均を少し上回っており、基礎基本の定着がおおむね図られている。</p> <p>○算数・国語の学習が好きで、あると答えている児童が多く、意欲的な児童が多い。</p> <p>●国語の漢字の書き取り、書くことに関しては、平均より下回っている。</p> <p>●東京ベーシックドリルから、単位量あたりの大きさや割合の定着に課題がある。</p>
<p>今年度の指導の重点</p>	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・週1回、言葉集め等で語彙力の向上を図る。</li> <li>・毎日、音読をして読み取る力の向上を図る。</li> <li>・MIMを月1回行い、苦手な特殊音節を明確にし、補習プリントを実施する。</li> </ul> <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日、計算カードに取り組む計算力の向上を図る。</li> </ul>	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の中で、ペアで話したり、聞いたりする活動をできる限り、毎回の授業で実施する。</li> <li>・書く活動を月に2回以上取り入れる。</li> </ul> <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の中で、具体物进行操作する活動を多く取り入れる。</li> </ul>	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章を正しく理解できるよう、叙述を意識して読み取る学習を行う。</li> <li>・文章を書く目的を明確に示し、読み手に伝わる文章を書く取組を行う。</li> </ul> <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の中で図や数の線などを用いて説明できる機会を設ける。</li> <li>・個別対応の必要な児童には、習熟の時間を増やし、基礎基本の定着を図る。</li> </ul>	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の仕方を指導する。</li> <li>・文章を正しく理解できるよう、叙述を意識して読み取る授業を行う。</li> </ul> <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の仕方を指導する。</li> <li>・ミライシード、東京ベーシック・ドリルを学びタイムで行う。</li> <li>・個別対応の必要な児童には、習熟の時間を増やし、基礎基本の定着を図る。</li> </ul>	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の中で対話活動を充実させ、論理的に話し、相手の話を理解し合う機会を設定する。</li> <li>・書く目的や相手、構成を意識して、読み手に伝わる文章を書く取組を行う。</li> </ul> <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題の考え方や解き方を、根拠をもって説明できる機会を設定する。</li> <li>・個別対応の必要な児童には、習熟の時間を増やし、基礎基本の定着を図る。</li> </ul>	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章を書く目的を明確に示し、書きたい意欲を高めながら自分の考えを書く機会を設定する。</li> <li>・毎週、決められた曜日に定期的に漢字の小テストを実施する。</li> </ul> <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数直線や線分図などを用いて、問題場面を図に表す過程を丁寧に指導していく。</li> </ul>
<p>目指す成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語の読み取りテストで8割以上の平均点を目指す。</li> <li>・特殊音節の定着8割を目指す。</li> <li>・計算カードの一桁の加・減法を設定した時間内で答えられる児童が8割以上を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聞いて理解したことを自分の言葉で伝えられる児童を目指す。</li> <li>・基礎学力に基づいた思考力の向上を目指すと共に、東京ベーシック・ドリル正答率を10%上げることを目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・叙述を意識して読み取ったり、読み手に伝わる文章を書いたりできる児童を目指す。</li> <li>・東京ベーシックドリルテストの「数と計算」の領域の正答率を上げることを目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の方法を理解し、自らすすんで解決していこうとする児童を目指す。</li> <li>・読んだことを友達と交流し合う活動を行い、理解を深めていく。</li> <li>・東京ベーシックドリルテストの「図形領域」の正答率を上げることを目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手意識をもち、筋道立てて話すことができる児童を目指す。</li> <li>・目的や構成を明確にし、読み手に伝わる文章を書くことができる児童を目指す。</li> <li>・東京ベーシックドリルテストの「数と計算」の領域の正答率を上げることを目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手意識をもって自分の考えを文章に表現できる児童を目指す。</li> <li>・漢字テストで平均点を5点以上上げることを目指す。</li> <li>・東京ベーシックドリルテストの「変化と関数」の領域の正答率を上げることを目指す。</li> </ul>